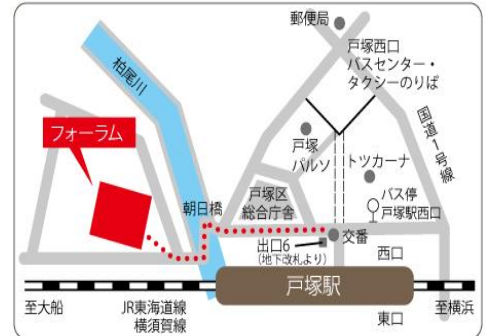




セルフヘルプ・グループに学ぶ ともに生きるチカラ



- 日時：平成 30 年 3 月 2 日(金) 13 時半～16 時半
- 場所：フォーラム(男女共同参画センター横浜)ホール
(横浜市戸塚区上倉田町 435-1)戸塚駅より徒歩約 5 分
- 参加費：無料
- 対象：相談援助に関わる方、対人援助技術を学ぶ
学生、テーマに関心のある方 (定員 100 名)



セルフヘルプ・グループ(自助グループ)とは？

疾病や障害、依存症、精神障害、犯罪被害や遺族など、様々な生きづらさ、共通の問題を感じる方々が自主的につながり、共感の中で悩みを打ち明けたり、問題解決のために経験や情報を分かち合ったり、相談活動や社会に理解を広める活動を行うグループです。

セルフヘルプ・グループ(自助グループ)の持つ「ともに生きるチカラ」

セルフヘルプ・グループ(自助グループ)には、当事者同士だからこそ安心できる雰囲気・場のチカラ、そして、当事者同士がただ一つの共通点によって出会い、場を共有し、社会とつながっていくためのエネルギーともなる「ともに生きるチカラ」に溢れています。当事者の体験談と回復の物語を聴きながら、そのチカラに触れてみませんか？それぞれの現場・社会・人生の中で人との関わりを持つヒント、セルフヘルプ・グループ(自助グループ)を上手に活用するヒントになるかもしれません。

セルフヘルプ・グループ(自助グループ)の情報、関連資料の配布もあります。

Program

講師・コーディネーター：堀越由紀子氏(東海大学教授)・臼井正樹氏(神奈川県立保健福祉大学教授)

●はじめに

「生きづらさ」「セルフヘルプ」…何となく分かる。初めて聞く言葉かも…。まずはその基礎知識を。

●当事者グループのリレートーク

どんな活動の中で、「ともに生きるチカラ」が発揮されているのでしょうか？お話を聞いてみましょう。

【お話しするグループ】

グループ名	グループ概要
重症心身障害児(者)を守る会	重症児者の保護者が重症児者を守るための活動
横浜断酒新生会	アルコール依存症者とその家族の自助グループ
ひとりやないで！	統合失調症の親をもつ子ども向けの家族会
(N)メンタルヘルス・コーリング	適応障害、社交不安障害、抑うつ状態からの回復を目指す
FT/MX	F T M、F T X及び性別に何らかの違和を感じる女性のためのグループ
蓮(れん)	性について傷ついた体験を持つ女性当事者の自助グループ

申し込み方法は裏面または HP (<http://www.knsyk.jp/>)



をご参照ください

申し込み方法

- ◇ この用紙に必要事項をご記入のうえ、ファクシミリにて送信いただくか、ここに記載の必要事項を e-mail またはお電話にて **平成 30 年 2 月 23 日(金)**までに事務局にお知らせください。
- ◇ 申込み受付は先着順となります。定員に達し次第、締切とさせていただきますので、お早めにお申し込みください。
- ◇ お知らせいただいた個人情報は、このセミナーに関するご連絡・情報提供以外には利用いたしません。
- ◇ 保育について：1 歳 6 か月～未就学児は、予約制・有料・先着順で受付可能です。4 日前までに「子どもの部屋」へご予約ください (TEL：045-862-4750)
※経済的に困難な事情がある横浜市内在住・在勤・在学の方には、保育料が免除される制度があります。詳細は電話 045-862-5058 へお問い合わせください。

ふりがな		所属 (ある場合のみ)	
氏名			
連絡先	TEL・FAX・e-mailのうち、こちらから連絡してよい連絡先をご記入ください。 ※荒天時等による中止等の緊急のご連絡、定員を超えた場合のお断りのご連絡にのみ使用します。		
【グループの方にお話しいただきたいことなどございましたらご記入ください】			

* 当日は会場にチラシ配架ブースを設けますので、配架したいチラシ等がありましたらご持参ください *

事務局・申込/問い合わせ先

(福)神奈川県社会福祉協議会 地域福祉推進担当(かながわボランティアセンター)

TEL 045-312-4815 FAX 045-312-6307 e-mail kvc@knsyk.jp

～神奈川県社会福祉協議会はセルフヘルプ・
グループの活動を支援しています～



神奈川県社会福祉協議会 HP トップページ「参加する」のコンテンツにある「セルフヘルプ・グループ」をクリックすると、当センターで活動するグループの一覧が表示されます。
その他、本会の取組も掲載されています。

URL⇒<http://www.knsyk.jp/>

